

ハイスピード型 LTSF(低温蒸気ホルムアルデヒド)滅菌器と 今後の低温滅菌の役割

日時

2022年**6**月**4**日(土) 12:10~13:00

会場

第**1**会場

パシフィコ横浜 アネックスホール

座長



水谷 光 先生

社会医療法人愛仁会 千船病院
麻酔科主任部長・手術中材センター長

演者



久保田 英雄 先生

東京医科歯科大学病院
材料部部長・講師

ハイスピード型LTSF(低温蒸気ホルムアルデヒド)滅菌器と 今後の低温滅菌の役割

東京医科歯科大学病院 材料部部長・講師 **久保田 英雄** 先生

低温蒸気ホルムアルデヒド滅菌はエチレンオキシド滅菌、過酸化水素滅菌に次ぐ第3の低温滅菌として、滅菌保証のガイドライン2015に掲載され、医療現場の新たな選択肢として加わった。この5年間で短時間判定BIが登場するなど運用面での改良が加えられてきたが、いよいよ2020年から日本国内でも3時間を切るハイスピード型のLTSF滅菌器が選択可能となった。この機会に医療現場において低温滅菌は今後どのような役割が期待されているかについて解説していきたい。

会場
のご案内

第1会場 パシフィコ横浜 アネックスホール
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

学術大会
参加
登録費

事前 会員：10,000円 / 非会員：12,000円
(2022年5月25日(水)23:59まで)
当日 会員：12,000円 / 非会員：14,000円

ランチョンセミナー入場券のご案内

本セミナーは、入場券制となります。
配布場所：パシフィコ横浜 アネックスホール 大会総合受付横
※入場券は、当日開催分のみ配布いたします。
※入場券は、ランチョンセミナー開始10分後に無効となります。
※席数、レイアウトに関しましては新型コロナウイルス感染症予防
対策により変更になる場合がございます。

最新型

低温蒸気ホルムアルデヒド(LTSF)滅菌器
ハイスピード(HS)モデル

LTSAFE®

エルティーセーフ®

LTSF滅菌 「医療現場における滅菌保証のガイドライン2021」に掲載された低温滅菌法

- 迅速性** 2%水溶液によるダイレクト・インジェクション・システムのため
60℃標準工程は約2時間程度で完了
- 簡便性** 自動穿刺システムによりバッグセットが簡単
- 安全性** 密閉型滅菌器のため特化則の適用を受けない
- 適合性** 耐真空性、耐湿性を有する器械はEO滅菌と同様に処理が可能

LTSAFE® エルティーセーフ® の特徴

- **LTSF滅菌に特化した専用設計**
LTSF滅菌専用器として設計されているため、滅菌工程開始までの準備時間が短く、
使いたい時にすぐに使用可能
- **リリース(引出し)時間の短縮**
2時間判定の生物学的インジケータ(BI)により、工程完了後のリリース時間が大幅に短縮
- **高い浸透性**
内腔0.5mm、全長3mまでの盲端構造の管状器械への浸透性を有する

